

平成28年度

教育委員会の事務に関する点検評価報告書

平成29年8月

坂戸市教育委員会

目 次

◆ 点検及び評価の趣旨等	-----	1
1 点検及び評価の趣旨	-----	1
2 点検及び評価の対象等	-----	1
3 点検及び評価の方法	-----	1
4 点検及び評価の構成	-----	1
◆ 平成28年度分対象事業の点検及び評価	-----	3
基本計画 スポーツ・レクリエーション	-----	3
基本計画 社会教育	-----	6
基本計画 青少年の健全育成	-----	9
基本計画 学校教育	-----	10
基本計画 文化の振興・保護	-----	14
総合教育会議等の状況	-----	16
◆ 結びに	-----	22

◆ 点検及び評価の趣旨等

1 点検及び評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会は、毎年、学識経験を有する者の知見を活用して、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないことになっています。

本市教育委員会は、法の趣旨にのっとり、効果的な教育行政の推進に資するため、教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価を実施し、毎年その結果を報告書にまとめています。

2 点検及び評価の対象等

教育委員会の事務事業は、本市の第6次坂戸市総合振興計画の平成24年度から平成33年度までの10年間を計画期間として策定されています。

教育委員会の事務事業に係る点検及び評価の対象事業については、第6次坂戸市総合振興計画の「スポーツ・レクリエーション」、「社会教育」、「青少年の健全育成」、「学校教育」及び「文化の振興・保護」に関し、教育委員会が所管する事務事業を対象とし、新規事業、重点的に取り組んだ事業及び数年周期のローテーションにより順次点検している事業の中から事務事業を選定し、点検及び評価を行いました。また、総合教育会議の開催状況の一覧表等を作成しました。

3 点検及び評価の方法

(1) 点検及び評価の客観性を確保するため、外部評価委員として教育に関し学識経験を有する外部の方を委嘱し、その知見を活用しました。

(2) まず、点検及び評価に当たっては、平成28年度の19事務事業について目的、実施状況、成果等について自己評価を行い、事務事業評価シートを作成しました。

次に、各課長等から外部評価委員に、事務事業評価シートに基づき説明等を行い、その後、外部評価委員から、外部評価に関する報告書をいただきました。

4 点検及び評価の構成

(1) 基本計画

第6次坂戸市総合振興計画の「スポーツ・レクリエーション」、「社会教育」、「青少年の健全育成」、「学校教育」及び「文化の振興・保護」に分類しました。

(2) 施策の方針

基本計画の施策の方針を掲載しています。

(3) 平成28年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

平成28年度に実施した主な事務事業の目標、実績、評価等を掲載しています。

ア 指標に対する達成度

個々の事務事業に対して指標を設定し、平成28年度の目標とその実績としての達成率等を掲載しています。

イ 外部評価

(ア)項目別評価

次の表の項目別の評価を掲載しています。

- 必要性・・・「高い」：「検討の余地有」：「低い」
(・市民ニーズに対応しているか。・行政関与の必要性はあるか。)
- 有効性・・・「高い」：「高める余地有」：「低い」
(・目的とした効果はあるか。)
- 効率性・・・「効率的である」：「高める余地有」：「効率的ではない」
(・コスト面・業務面等効率的に執行されているか。・民間委託や他事業の統合・連携が可能か。)
- 方向性・・・「見直し(改善・効率化、縮小、統合、拡充)」：「継続」：「終了」：「休止」：「廃止」

(イ)外部評価委員からの主な意見

外部評価委員の方々からいただいた御意見について、事業ごとに掲載しています。

(ウ)外部評価をしていただいた外部評価委員は、次のとおりです。(敬称略)

- 渡 邊 庸 久 (元毛呂山町教育委員会教育長)
- 志 賀 康 子 (坂戸市子ども会育成会連絡協議会会長)

◆ 平成28年度分対象事業の点検及び評価

基本計画 スポーツ・レクリエーション

施策の方針

- 1 スポーツ・レクリエーション活動の充実・支援
 スポーツ教室・大会等を充実し、スポーツ・レクリエーション団体及び指導者を育成するとともに、施設や団体等の情報提供体制を整備します。
- 2 生涯スポーツの振興
 生涯スポーツ社会の実現に向け、総合型地域スポーツクラブの設立・支援をしていくとともに、スポーツ・レクリエーションを通じた地域づくりを推進します。
- 3 施設の整備・充実
 市民総合運動公園等の社会体育施設の整備・充実はもとより、学校・公民館等の体育施設の有効活用、また、障害者にやさしい施設の整備・充実ならびに効率的な利用を促進します。

平成28年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 スポーツ・レクリエーション活動の充実・支援

事業名	ニュースポーツ等普及事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	ニュースポーツ大会及び高麗川ふるさと健康ウォーキングを実施しています。 また、ラジオ体操普及促進事業として、講習会を実施するとともに、地域での講習会を希望する団体へ講師を派遣する等の支援を行っています。			
指標	28年度目標		28年度実績	
事業数	11回		7回	
参加者数	514人		403人	
指標に対する達成度	・事業数：64% ・参加者数：78%		達成できませんでした。	
自己評価	【評価、意見等】目標に対して実績が下回っていますが、ラケットテニス大会を新規に実施し、新たにスポーツと関わりを持つ市民が増えたことから、一定の成果があったものと考えます。 ニュースポーツ等は誰でも気軽に参加できることから、坂戸市スポーツ推進計画に掲げる基本理念や全体目標の実現に資するため、その普及事業を引き続き実施し、目標指標が達成できるよう努めます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高める余地有	高める余地有	改善・効率化
【外部評価委員からの主な意見】市民の健康維持・増進を図るため、市民が気軽に参加できる環境整備に努めていただきたいと思います。 広く市民に、周知し、参加していただくためにも、一層の広報をお願いします。				

事業名	関東古希・還暦野球大会実施事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	<p>実施に当たっては、実行委員会と委託契約を締結し、次のとおり大会を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古希軟式野球大会（平成28年度事業開始）：関東一円から22チームが参加して実施しています。 ・還暦軟式野球大会（平成17年度事業開始）：関東一円から32チームが参加して実施しています。（平成28年度は、雨天のため大会の途中で中止） 			
指標	28年度目標		28年度実績	
大会実施数	2回		2回	
参加チーム数	54チーム		54チーム	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・大会実施数：100% ・参加チーム数：100% 		目標どおり達成できました。	
自己評価	<p>【評価、意見等】坂戸市スポーツ推進計画に掲げる基本理念や全体目標及び坂戸市健康なまちづくり計画で目指す「日本一健康なまち」を実現するため、本事業は引き続き実施していく必要があるものと認識しています。目標が達成できたことにより、平成28年度は、事業目的が達成できたと評価します。</p>			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
	<p>【外部評価委員からの主な意見】健康志向が高まる中、野球を通じて、自らの健康の保持・増進を図るとともに、他チームの人々との交流・友好を図ることは「日本一健康なまち」を実現するためにも意義のあることと考えます。</p>			

2 施設の整備・充実

事業名	市民総合運動公園施設改築等事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	<p>市民総合運動公園施設の将来像を定め、施設の耐震化、リニューアル及び施設利用者のニーズに対応した整備をすることとし、利便性と安全性の向上を図ります。</p>			
指標	28年度目標		28年度実績	
業務委託	1件		1件	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託件数：100% 		目標どおり達成できました。	
自己評価	<p>【評価、意見等】本施設は老朽化が著しい施設であり、この再整備のためには、現況調査は必要不可欠です。平成28年度に現況調査を行えたことは、本事業の目的達成のための第一歩であり、これを活かし、施設利用者が安心して安全で快適に利用できるよう再整備計画の立案に努めます。</p>			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	継続
	<p>【外部評価委員からの主な意見】多くの市民が使用する施設なので安全で安心して利用できる施設であってほしいと思います。安全・安心の観点から耐震化を図るとともに老朽化した施設についても、市民のニーズに合わせた効率的な施設整備を検討し、計画的に進めていただきたいと思います。</p>			

事業名	学校体育施設開放事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	施設利用団体の登録事務をはじめ、消耗品（ワックス・モップ・各種ネット等）の購入並びに夜間照明施設の保守、修繕及び電気料金の支払を行い、利用者が利用しやすい環境づくりに努めるとともに、学校教育運営に支障を来さないよう事業に取り組んでいます。			
指標	28年度目標		28年度実績	
登録団体数	150 団体		146 団体	
消耗品等の購入品目数	8 品		31 品	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・登録団体数：97% ・消耗品等の購入品目数：388% 		おおむね達成できました。	
自己評価	<p>【評価、意見等】各地域におけるスポーツ活動の場を確保するため、学校体育施設を有効に活用しています。本事業は、社会体育施設の不足を補うためのものであり、学校体育施設開放事業の登録団体数が多いことから、本事業は必要なものと考えます。</p> <p>また、利用者の受益者負担の観点から、施設利用の有料化を検討していきます。</p>			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高める余地有	高める余地有	継続
	<p>【外部評価委員からの主な意見】学校施設を地域の方へ開放し、スポーツを通して心身共に健康に過ごしていただくことは地域の活性化にもつながり、学校を身近に感じ理解していただく機会にもなるのではないのでしょうか。</p> <p>市民の健康志向が高まる中、各地域のスポーツ活動の場を確保するために、地域住民及び学校の理解を得ながら学校体育施設を有効に活用することは必要と考えます。</p> <p>施設利用の有料化は是と考えます。</p>			

基本計画 社会教育

施策の方針

1 生涯学習社会の構築

市民自ら適切な学習機会を選択し、自主的な学習ができるよう、学習情報の収集・提供及び学習相談体制の整備を図り、学習成果をいかしたまちづくりを推進します。

2 社会教育の充実

社会教育施設の整備・充実を図るとともに、学校教育との連携を強化し、学びの機会を拡充します。

3 公民館の充実

市民の学習ニーズに即した公民館事業を推進するとともに、クラブ、サークル等の支援・育成を行います。

4 図書館の充実

社会の様々な変化に伴い高度化、多様化する市民の学習要求に適切に対応するための図書館として充実を図ります。

平成28年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 社会教育の充実

事業名	公民館地震防災対策事業		所管	中央公民館
事業内容	耐震基準が改められた昭和56年以前に建築された公民館施設について、耐震診断を行い、補強の必要があると認められた場合は耐震補強設計及び耐震補強工事を行います。			
指標	28年度目標		28年度実績	
診断・設計・工事	2か所・2か所・1か所		2か所・2か所・1か所	
指標に対する達成度	・診断・設計・工事：100%		目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】昭和56年以前に建築された公民館は、現在の耐震基準を満たしていない可能性が高く、平成26年度から順次耐震診断を実施してきました。今後も耐震診断の結果に基づき耐震補強工事を行い、市民の安全・安心を確保する必要があると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】公民館は、地域防災拠点施設です。多くの市民が利用しており、市民の安全・安心を確保する必要があります。耐震診断の結果に基づき、老朽化した施設の耐震補強工事を、ぜひ計画的に行っていただきたいと思います。			

事業名	地域人材を活用した学習支援事業		所管	社会教育課
事業内容	<p>児童の基礎学力の定着と自学自習の姿勢を身につけることを目的として、学力のびのび塾を実施しています。</p> <p>学習支援員は、地域の人材を活用し、児童の学力に合わせた指導を行います。</p>			
指標	28年度目標		28年度実績	
教室数	9教室		9教室	
対象児童参加率	10%		11%	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・教室数：100% ・対象児童参加率：110% 		目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】引き続き学習支援員の協力を得ながら、児童の基礎学力の定着と自学自習の姿勢を身につけることを目的に学力のびのび塾を実施します。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高める余地有	効率的である	拡充
	<p>【外部評価委員からの主な意見】子どもたちの基礎学力の定着と自学自習の習慣を身につける「学力のびのび塾」の開催は、有効な事業と考えます。</p> <p>坂戸市独自の事業で話題になり、注目されているところですが、順調に展開され、児童・保護者からも成果を喜んでいただいているようです。学習支援員の活躍もすばらしく、学習支援員の増員が望まれます。更なる拡充のため、広報をお願いします。</p>			

2 公民館の充実

事業名	各種教室・講座等開催事業		所管	中央公民館
事業内容	<p>各種教室・講座等を通じて、実際生活に即した教養の向上、健康の増進、生活文化の向上等を図ることを目的として実施しています。</p>			
指標	28年度目標		28年度実績	
教室・講座等開催数	80講座		76講座	
教室・講座等参加者数	5,123人		11,743人	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・教室・講座等開催数：95% ・教室・講座等参加者数：229% 		開催数は、おおむね達成できました。参加者数は、目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】公民館は、地域住民にとって最も身近な学びの拠点であり、今日まで生涯学習の推進に大きな役割を果たしてきました。今後も地域住民の要望等を踏まえ、事業効果を念頭に置きつつ、地域の拠点としての公民館の充実を図っていききたいと考えています。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
	<p>【外部評価委員からの主な意見】公民館は、生涯学習の拠点として、市民の教養の向上、健康の増進、生活文化の向上等に寄与しています。今後とも、市民の学習ニーズの把握に努め、地域住民の視点に立った事業を展開してほしいと思います。</p>			

3 図書館の充実

事業名	図書館運営事業		所管	図書館
事業内容	窓口の効率化及び迅速化のため、臨時職員を採用して図書館窓口の運営をしています。また、視覚障害の方へ、対面朗読サービスや図書情報紹介（テープ及びデジ版）を作成して配布しています。公共施設への団体貸出や、ブックポストの設置により、サービスポイントの充実を図ります。			
指標	28年度目標		28年度実績	
資料貸出冊点数	510,000冊点		485,846冊点	
人口一人当たり貸出冊点数	5.03冊点		4.79冊点	
指標に対する達成度	・資料貸出冊点数：95% ・人口一人当たり貸出冊点数：95%		おおむね達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】 窓口業務については、臨時職員と職員が対応しており、おおむね効率的に運営されていると考えられます。 民間委託や連携については、今後、指定管理者制度の導入を含めた検討が必要です。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	改善・効率化
	【外部評価委員からの主な意見】 読書離れが叫ばれる中、インターネット等を活用し、利用者の利便性を図り、利用者の更なる増加に努めていただきたいと思います。 坂戸市のボランティア活動による視覚障害サービス、高齢者や子どもへのサービス、出張サービス等は、すばらしいと思います。 図書館の利用減少が言われているところですが、坂戸市独自の方針で改善を図っていただきたいと思います。			

事業名	図書館資料整備事業		所管	図書館
事業内容	市民の学習要求に応え、文化・教養の向上に資するよう、図書館資料（図書、新聞、雑誌、地域資料、AV資料）を整備し、電算システムによる蔵書管理を行うため、書誌情報を作成します。 また、商用データベースを活用して、新聞記事、法令、判例等の情報提供やクラシック等の音楽配信サービスを行います。			
指標	28年度目標		28年度実績	
図書（AVを含む。）受入冊点数	6,900冊点		7,393冊点	
人口一人当たり貸出冊点数	5.03冊点		4.79冊点	
指標に対する達成度	・受入冊点数：107% ・人口一人当たり貸出冊点数：95%		おおむね達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】 総合振興計画における市の施策や利用者の要望を受けて、計画的に資料整備を行い、目標達成に向けて今後も継続していく必要があります。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高める余地有	高める余地有	改善・効率化
	【外部評価委員からの主な意見】 読書離れが危惧されております。子どもたちが図書館に来たくなるような、本を読みたくなるような図書館づくり・雰囲気づくりに努めてほしいと思います。ボランティアや利用者の協力を得ながら、子どもたちの読書意欲が高まるよう努めていただきたいと思います。 計画的に資料整備を実施していただき、リサイクル等で無駄のないよう有効活用も考えているようなので、すばらしいと思います。			

基本計画 青少年の健全育成

施策の方針

- 1 健全育成活動の充実
健全育成体制を充実させ、市民と協働して地域環境づくりを推進します。
- 2 健全な家庭づくりの推進
健全な家庭づくりを推進するための啓発活動を行います。
- 3 青少年活動の充実
青少年活動の充実を図り、青少年の地域活動への参加を促進します。

平成28年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 青少年活動の充実

事業名	青少年地域活動参加促進事業			所管	社会教育課
事業内容	ジュニア・リーダー養成講習会を実施しています。				
指標	28年度目標		28年度実績		
活動登録人数	40人		42人		
参加延べ人数	130人		115人		
指標に対する達成度	・活動登録人数：105% ・参加延べ人数：88%		おおむね達成できました。		
自己評価	【評価、意見等】開催日が学校行事等と重なってしまったため、参加人数は目標を達成できませんでした。 ジュニア・リーダーは、子ども会活動や地域活動の活性化のために重要な役割を担っており、なくてはならない存在だと考えています。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高める余地有	高める余地有	改善・効率化	
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】ジュニア・リーダー養成講習会参加者が、その後も地域活動に積極的に参加することを望みます。 多様な経験からの成功体験は大人への成長には不可欠のものと思います。多くの参加者を望みます。学校との兼ね合いが難しいようですが、部活動等の配慮もいただけると良いと思います。次代を担う少年が坂戸市で活躍する足掛かりの一步だと思います。				

基本計画 学校教育

施策の方針

- 1 教育内容の充実
「確かな学力」、「健康・体力」、「豊かな人間性」を基盤とする「生きる力」を育む教育を充実します。
- 2 教育環境の整備
安心して学習、学校生活が送れるよう、より良い教育環境の整備をします。
- 3 教育の機会均等の確保
教育の機会均等及び有能な人材の育成等に寄与するため、幼稚園、小中学校、高等学校、大学及び専修学校への入学または就学に係る費用等を負担する保護者に援助します。

平成28年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 教育内容の充実

事業名	学校給食システム運用事業			所管	教育総務課
事業内容	給食システムを使用し、献立、物資発注書、保護者配布用献立及び月報の作成、栄養価及び学校別使用量の計算等を行っています。				
指標	28年度目標		28年度実績		
献立作成件数	186件		186件		
給食提供回数	186回		186回		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・献立作成件数：100% ・給食提供回数：100% 		目標どおり達成できました。		
自己評価	【評価、意見等】給食システムを使用することにより、献立の作成、栄養価計算等の処理を短時間で正確に行うことができっていますが、今後、アレルギーを持つ児童生徒に対応した保護者配布用献立が出力できるよう給食システム改修の検討が必要です。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	拡充	
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】給食システムを使用することにより、栄養価計算、物資の発注書の作成等、短時間に効率的に処理できるため、給食システムの使用は必要と考えます。 学校給食システムを有効に使用し、効率的に正確に行い、児童生徒の健康やアレルギーに配慮した献立作成ができるよう改善を望みます。				

事業名	食育推進事業		※新規	所管	学校教育課
事業内容	<p>わくわくモーモースクールでは、搾乳、子牛とのふれあい体験や生産者の方による講話を行います。</p> <p>また、筑波大附属坂戸高校の指導による野菜づくり教室や、女子栄養大学の協力による全小学校での食育授業を実施します。</p>				
指標	28年度目標		28年度実績		
わくわくモーモースクール開催回数	1回		1回		
わくわくモーモースクール参加者数	200人		175人		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> 開催回数：100% 参加者数：88% 		おおむね達成できました。		
自己評価	【評価、意見等】子どもたちや保護者の方が食育について体験等ができる良い機会となっており、地元の関係者や関係機関と連携し、協力を得ながら、今後も実施していきたいと考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	<p>【外部評価委員からの主な意見】地域の畜産家や高校・大学の協力を得て、食育特別授業、野菜づくり教室、食育授業の実施等、地域の特色を生かした事業の実施は坂戸市ならではの特色です。</p> <p>食の教育、こころの教育として体験学習は有効と思います。坂戸市は地元農業者や高等教育機関に恵まれた環境にあります。今後とも関係者、関係機関と連携・協力して、特色ある食育教育を実践していただきたいと思います。</p>				

事業名	特別支援教育推進事業		所管	学校教育課	
事業内容	<p>就学支援委員会や医師による教育相談、通級指導教室の運営等により、障害のある子もいない子も共に学べる教育環境の中で社会で自立できる力と自信を育む教育を推進しています。</p>				
指標	28年度目標		28年度実績		
就学支援委員会の回数	5回		5回		
就学支援委員会の審議件数	80件		99件		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> 回数：100% 審議件数：124% 		目標どおり達成できました。		
自己評価	<p>【評価、意見等】特別な配慮や教育的支援を必要とする児童生徒一人ひとりに丁寧に対応していくことが重要と考え、未就学児の就学に関する相談も含め、引き続き支援をしていきます。</p> <p>また、小学校の通級指導教室とともに、平成29年度に新設された中学校の自閉症・情緒障害通級指導教室を充実させます。</p>				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	<p>【外部評価委員からの主な意見】在籍している児童生徒が必要としている特別な配慮や教育的支援に関する相談と未就学児の就学に関する相談は増加傾向にあり、個々に応じたきめ細やかな対応は必要だと考えます。</p> <p>個々に適した教育環境や支援方法の選択のためにも有識者の助言や通級指導教室の存在は有効と思います。</p>				

事業名	学校読書活動支援事業			所管	学校教育課
事業内容	学校読書活動支援員を小・中学校に配置し、児童生徒への読書に関する適切なアドバイス、読み聞かせ及び学校図書館の環境整備を行っています。				
指標	28年度目標		28年度実績		
学校読書活動支援員の配置人数	11人			11人	
指標に対する達成度	・支援員の配置人数：100%			目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】児童生徒の「読む力」の向上を図り、学力向上につなげていくためには、児童生徒の読書活動の充実及び学校図書館の環境整備は必要です。今後も学校読書活動支援員を配置し、学校図書館の充実に努めたいと考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	【外部評価委員からの主な意見】子どもたちの読書離れが叫ばれる中、子どもたちの豊かな心の育成や学力の向上のためにも、学校読書活動支援員の配置は必要と考えます。今後も図書館と連携して継続をお願いします。				

事業名	子ども議会運営事業			所管	学校教育課
事業内容	各小学校から選出された児童が、模擬議会を体験し、議会運営の仕組みを学びます。そこでは、子どもたちの目線で見た問題に対し、意見を発表・提案することで、市政や地方自治に関心を持ち、自分たちのまち坂戸の発展に貢献しようとする意識を高めることを目指します。				
指標	28年度目標		28年度実績		
開催回数	1回			1回	
参加人数	24人			24人	
指標に対する達成度	・開催回数：100% ・参加人数：100%			目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】児童が、子ども議員として議場で質問をするという体験を通じて、市政への関心を高めるとともに、普段の生活に行政が関係していることを理解できたものと考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高める余地有	効率的である	改善・効率化	
	【外部評価委員からの主な意見】将来を担う子どもたちが議会で意見を発表し、及び提案することにより、市政への関心を高めるとともに、自分たちのまち坂戸の発展に貢献しようとする意識を高めることは、大変意義のあることです。学校関係者だけでなく広く市民への周知もお願いします。				

2 教育環境の整備

事業名	学校施設整備事業		所管	教育総務課
事業内容	学校施設の維持管理上必要とされる工事及び修繕と、その設計及び監理業務委託に係る事務を主たる業務としています。近年は学校施設の老朽化が著しく進行していることから、突発的な事案への対応が増加しており、応急かつ緊急的な修繕が年々増加している状況です。平成28年度は、入西小学校校舎屋上防水改修等工事、勝呂小学校給食室改修工事（第1期）、住吉中学校グラウンド等整備工事等を実施しました。			
指標	28年度目標		28年度実績	
施設改修等工事、設計、監理等	26件		23件	
指標に対する達成度	・施設改修工事等：88%		達成できませんでした。	
自己評価	<p>【評価、意見等】入札が不調となってしまった案件もありましたが、所期の目標を含め学校運営に支障なく整備は達成できたものと考えます。</p> <p>現在実施している工事や修繕は、予算の制約上学校施設の機能維持にとどまっております、十分な整備ができていたとは言い難い状況です。今後、機能維持はもちろん、機能向上も視野に入れた計画的な施設整備を進めていく必要があると考えます。</p>			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	拡充
外部評価	<p>【外部評価委員からの主な意見】学校施設の老朽化は極めて深刻であり、子どもたちの安全・安心を担保するためにも、その抜本的な改修・修繕が必要です。耐震工事は終了しましたが、今後は非構造物の整備も必要と考えます。</p> <p>予算面での配慮を期待します。厳しい制約の中ですが、計画的な施設整備をお願いします。</p>			

3 教育の機会均等の確保

事業名	私立幼稚園就園奨励費助成事業		所管	教育総務課
事業内容	<p>私立幼稚園が在園する園児の保護者に対して保育料等の減免を行う場合に、私立幼稚園設置者に補助金を交付します。</p> <p>国の補助基準に基づき、平成28年度は、多子世帯における保護者負担軽減措置の拡充及びひとり親世帯等の保護者負担軽減の特例措置の創設を行いました。</p>			
指標	28年度目標		28年度実績	
補助人数	1,176人		1,220人	
補助額	134,564,000円		142,279,800円	
指標に対する達成度	<p>・補助人数：104%</p> <p>・補助額：106%</p>		目標どおり達成できました。	
自己評価	<p>【評価、意見等】補助額が当初予算額を上回りましたが、補正を行い対象となる補助金を交付することができました。</p> <p>私立幼稚園就園奨励費助成事業は、国の幼児教育の無償化に向けた取組が段階的に推進されています。これに合わせて補助を行い、保護者負担を軽減することで、幼児教育の一層の普及充実に貢献することになりますので、今後も継続していく事業と考えます。</p>			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	<p>【外部評価委員からの主な意見】少子化時代の今は、幼児教育を振興するためにも補助金を交付することは必要と考えます。</p>			

基本計画 文化の振興・保護

施策の方針

1 文化活動の振興

文化施設を拠点とし、芸術文化催事の提供や文化団体の支援など、各種文化事業を推進し、文化団体及び指導者の育成に努めます。

※ 坂戸市の事務事業評価の対象事業となります。

2 文化財の保護

文化財の調査・保存に努め、活用と市民への公開を促進するとともに、郷土に培われた歴史・文化を保護します。

平成28年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 文化財の保護

事業名	埋蔵文化財調査事業		所管	社会教育課
事業内容	市内に残る埋蔵文化財（包蔵地）の保護と開発による消失を防止するため、記録保存を目的とした調査事業を実施します。 平成28年度は、試掘調査61件、発掘調査23件を実施しました。			
指標	28年度目標		28年度実績	
埋蔵文化財 出土品展の開催	1回（6日間） 出展数：50件		1回（6日間） 出展数：54件	
指標に対する 達成度	・出土品展の開催（出展数）108%		目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】埋蔵文化財の調査結果は、遺物の整理とともに調査報告書にまとめられ、坂戸市の歴史を解明する調査資料として広く有効に活用されており、展示会の実施と併せて、今後も積極的な周知を継続していきます。実施に当たっては、開発業者及び施主等との調整を行う中で、調査の必要性を理解してもらうように努めています。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】埋蔵文化財の調査、保護、記録の保存及び調査結果の報告は、行政の責務です。 坂戸の歴史を解明し、市民へ公開することで、郷土愛につながるものになれば良いと思います。			

事業名	指定文化財保護事業			所管	社会教育課
事業内容	地域文化の保存・継承を目的に、有形文化財、無形民俗文化財、記念物等の指定文化財について補助金を有効に交付することで、文化財の保護を推進します。				
指標	28年度目標		28年度実績		
補助金の交付団体数	25 団体		27 団体		
坂戸市無形民俗文化財保存団体協議会伝統芸能発表会参加団体数	4 団体		0 団体		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> 補助金の交付団体数：108% 伝統芸能発表会参加団体数：0% 		補助金交付団体数については、目標どおり達成できました。伝統芸能発表会参加団体数については、市制施行40周年記念事業「坂戸のまつり」への参加優先により、参加団体数が確保できませんでした。		
自己評価	【評価、意見等】 地域における文化財の保存・管理活動は関係者に定着し、文化財の価値は市民にも周知されつつあります。地域で守り育てる意識の高まりとともに、保存会活動にも変化が見られ、後継者の新規加入などの動きもあり、事業の効果が表れているため、事業継続に努めたいと考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	【外部評価委員からの主な意見】 有形文化財の保存・管理及び無形民俗文化財の後継者養成・備品修繕等への支援は、坂戸市の貴重な文化財保護の観点から必要です。ぜひ効果的に活用してほしいと思います。 市民共有の財産であることを重視して、地域の方々の労苦に感謝し、後世につなぐためにも、地域で守り育てるという意識を醸成していただきたいです。				

総合教育会議等の状況

1 総合教育会議の開催状況

開催日	内 容
平成29年1月24日	坂戸市教育振興基本計画の素案について

2 教育委員会会議の開催状況

- ・議案数 38件（原案可決38件）
- ・選挙（委員長） 1件
- ・専決処理 5件

開催日	内 容
平成28年4月1日	坂戸市教育委員会委員長選挙について
平成28年4月26日	坂戸市立公民館運営審議会委員の辞職について
平成28年5月27日	坂戸市教育委員会教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市教育委員会外部評価委員の委嘱について
	坂戸市立公民館運営審議会委員の辞職について
	坂戸市立公民館運営審議会委員の委嘱について
	坂戸市スポーツ推進委員の委嘱について
平成28年6月27日	坂戸市社会教育委員の委嘱について
	坂戸市立同和対策集会所運営委員会委員の辞職について
	坂戸市立同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について
	坂戸市立図書館協議会委員の委嘱について
	坂戸市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
平成28年8月19日	平成27年度一般会計教育費決算について
	平成28年度一般会計教育費補正予算について
	平成27年度教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書について
平成28年9月20日	平成29年度当初坂戸市立小・中学校教職員人事異動の方針について
平成28年11月9日	平成28年度一般会計教育費補正予算について
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
	指定管理者の指定について
	坂戸市教育委員会公告式規則等の一部を改正する等の規則の制定について

	坂戸市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市教育委員会教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令について
	教育長の職務に専念する義務の特例に関する規則の制定について
	坂戸市教育委員会教育長の職務を代理する者の事務委任等に関する規程の制定について
平成28年12月20日	坂戸市立小・中学校学校医の辞職について
	坂戸市立小・中学校学校医の委嘱について
平成29年1月24日	坂戸市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する規則の制定について
平成29年2月10日	平成28年度一般会計教育費補正予算について
	平成29年度一般会計教育費当初予算について
	坂戸市民総合運動公園の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	坂戸市立小・中学校学校耳鼻科医の辞職について
	坂戸市立小・中学校学校耳鼻科医の委嘱について
	平成29年度当初坂戸市立小・中学校校長の人事について
平成29年3月27日	坂戸市立教育センター所長（非常勤）の委嘱について
	坂戸市社会教育指導員の委嘱について
	坂戸市教育委員会職員の任免について

○専決処理

専決処理日	内 容
平成28年4月1日	坂戸市教育委員会事務決裁規則の一部改正について
平成28年9月30日	坂戸市教育委員会職員の解任について
平成28年11月22日	平成28年度一般会計教育費補正予算の措置に係る意見について
平成28年12月22日	坂戸市教育委員会職員の配置換えについて
平成29年2月27日	坂戸市立小・中学校学校医の変更について

3 教育委員会協議会の開催状況

○協議事項及び報告事項

開催日	内 容
平成28年4月26日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	平成27年度城山小中一貫教育視察について
	平成28年度坂戸市立教育センター専門相談指導員等について

	市制施行40周年記念事業「坂戸のまつり」参加団体について
	第15回坂戸市民スポーツフェスティバルについて
平成28年5月27日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	「日本の書道文化」をユネスコ無形文化遺産等に登録するための賛同団体署名について
	平成28年度坂戸市立教育センター教育相談員等について
	平成27年度公民館・地域交流センター事業報告書について
	平成28年度公民館・地域交流センター事業計画書、定期利用団体について
	第3回坂戸市障害者ふれあいスポーツ大会について
	スポーツフェスティバルの結果報告について
平成28年6月27日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	教育委員会委員名簿のホームページへの掲載について
	教育振興基本計画の策定について
	子ども議会の開催について
	教科書展示会について
	学力向上グランドデザインについて
	市制施行40周年記念事業「第20回坂戸市埋蔵文化財出土品展」の開催について
	平成28年度学力のびのび塾の実施状況について
	市制施行40周年記念事業「坂戸のまつり」経過報告について
	第1回坂戸市長旗関東古希軟式野球大会について
	市民プールの実施について
	6月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
平成28年7月22日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	第1回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会について
	第3回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクールの開催について
	勝呂神社古墳の発掘調査について
	平成28年度教科書展示会結果について
	市制施行40周年記念事業「坂戸のまつり」のちらしについて
	第1回坂戸市長旗関東古希軟式野球大会の結果について
	夏の図書館まつり、図書館だより、平成28年度坂戸市立図書館要覧について
平成28年8月19日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	坂戸市教育振興基本計画骨子案について
	平成29年度当初予算要求に関する実施計画書について

	市制施行40周年記念事業「特別給食」について
	市制施行40周年記念事業「地区市民体育祭」について
	市制施行40周年記念事業「高橋尚子ランニングクリニック」について
	子ども議会について
	第16回坂戸市民チャリティマラソンについて
	第12回坂戸市長旗関東還暦軟式野球大会について
	ハーフマラソン実施の検討について
	中学生対象の公的テストについて
平成28年9月20日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	市制施行40周年記念事業「公民館・地域交流センター文化祭」について
	大川平三郎伝記（子ども版）読書感想文コンクールについて
	9月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
	市制施行40周年記念事業「地区市民体育祭」について
	市制施行40周年記念事業「坂戸のまつり」について
	市議会一般質問のインターネット配信について
平成28年10月28日	新教育委員会制度における教育長について
	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	第2回坂戸市・国分寺市合同企画展の開催について
	市制施行40周年記念事業「地区市民体育祭」の結果について
	秋の図書館まつりについて
	坂戸市教育振興基本計画の素案について
	市制施行40周年記念事業「坂戸のまつり」の結果について
	第16回坂戸市民チャリティマラソンについて
平成28年11月9日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	市制施行40周年記念事業「公民館・地域交流センター文化祭」の結果について
	平成29年坂戸市成人式について
	成人式の登壇者について
	一般会計教育費補正予算（案）について
	末広幼稚園の募集結果について
	教育振興基本計画について
	学習コンクール・ビブリオバトルについて
平成28年12月20日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件

	平成28年度少年の主張大会の結果について
	第16回坂戸市民チャリティマラソン大会の結果について
	12月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
	成人式について
平成29年1月24日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	坂戸市教育振興基本計画の素案について
	第2回坂戸市・国分寺市合同企画展開催結果について
	平成29年坂戸市成人式の結果について
	第2回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会の開催について
平成29年2月10日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	大川平三郎伝記（子ども版）読書感想文コンクール募集結果について
	平成28年度坂戸市立小・中学校卒業式出席者について
平成29年3月27日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	平成29年度始め式及び辞令交付式について
	平成29年度坂戸市立小・中学校入学式の日程及び出席者について
	平成29年度新採用教職員及び転入教職員着任式について
	平成28年度学力のびのび塾の結果について
	3月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
	校長会の報告及び教育委員から校長会への意見等について
	所蔵図録「製紙王大川平三郎」、ダイジェスト版の配布について
	市制施行40周年記念事業「坂戸のまつり」アンケート結果について

4 教育委員が構成員として会議、視察研修等に出席した各種連合会、協議会等

- ・ 関東地区都市教育長協議会
- ・ 埼玉県都市教育長協議会
- ・ 埼玉県市町村教育委員会教育長研究協議会
- ・ 埼玉県市町村教育委員会連合会
- ・ 埼玉県市町村教育委員会教育委員研究協議会
- ・ 西部教育事務所管内市町村教育委員会教育長会議
- ・ 入間地区教育委員会連合会
- ・ 入間北部教育委員会連絡協議会
- ・ 入間・比企地区合同教育長・教育委員研修会
- ・ 教育課程研究協議会

5 教育委員出席の主な行事等

- ・坂戸市議会（教育長及び委員長）
- ・小中学校入学式
- ・中学校体育祭
- ・地区体育祭
- ・子ども議会
- ・成人式
- ・年度始め式及び辞令交付式
- ・小学校運動会
- ・中学校文化祭
- ・公民館文化祭
- ・小中学校音楽祭
- ・小中学校卒業式

◆ 結びに

坂戸市教育委員会では、平成24年度から平成33年度までを計画期間とした第6次坂戸市総合振興計画に基づき、教育の振興に取り組んでまいりました。

本年3月、第6次坂戸市総合振興計画の後期に当たる平成29年度からの5年間の基本計画として、本市が取り組むべき基本目標と施策の体系を示した後期基本計画を策定しました。

また、6月に教育基本法第17条第2項の規定に基づき、教育の振興のための施策に関する基本的な計画である教育振興基本計画を策定しました。

教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価については、平成20年度から、坂戸市総合振興計画に掲げられた教育委員会所管の事務事業を対象として実施してまいりました。

今年度の点検評価は、第6次坂戸市総合振興計画前期基本計画の平成28年度の実績を対象といたしました。その結果、全19の施策における各事業が着実に取り組まれていることを確認しました。ここで改めて確認した成果や課題、今後の方向性を基に、今年度の事業を推進してまいります。

中には、目標を達成できなかった指標がありました。改善に努め、目標値の達成を目指してまいります。

坂戸市教育委員会では、「学び合い交流する人づくりのまち」を教育の基本理念として掲げ、子どもから高齢者までの誰もが学び合い、伝統と文化を伝える機会や、交流活動のできる場所づくりを支援してまいります。

最後に、貴重な御意見や御提言をいただきました外部評価委員の皆様に、心からお礼申し上げます。